



公益財団法人B & G財団

**亀山市と B&G 財団が防災協定を締結！三重県内 3 ヲ所目の防災拠点が完成
「協定書調印式」および「配備機材お披露目式・子ども重機体験会」を開催**

日時：2月5日（木）10：00～ 協定書調印式
10：35～ 配備機材お披露目式・子ども重機体験会
場所：亀山市消防本部 一階防災センター（亀山市野村四丁目 1-23）

B & G財団は2月5日（木）、「災害時の相互支援体制の構築および連携の促進」「被災地への物的・人的支援」「支援の実現に向けた人材育成」などを目的とした協定書調印式と配備機材お披露目式を亀山市で行います。

これは当財団が実施する「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築」事業の一環として、災害発生時の緊急対応・避難所運営に必要な防災倉庫の整備、油圧ショベルやスライドダンプ、救助艇などの機材配備に加え、重機オペレーターなどの人材育成にかかる費用について支援を行うとともに、周辺自治体との災害時相互応援協定の締結など支援体制づくりを推進するもので、亀山市には2024年度から2026年度までの3年間で総額4,400万円（上限）の支援が決定しております。

このたび、防災倉庫が完成し、重機、救助艇など資機材の配備が概ね完了したことから、継続的な人材育成、周辺自治体との連携促進などを趣旨とした協定書の調印式と、配備機材のお披露目式を執り行います。

また当日は、地域住民の防災意識向上を目的として、亀山第一愛護園の園児を対象に「子ども重機体験会」を開催。市職員および消防関係者のご協力のもと、重機の体験なども実施予定となっておりますので、ぜひ現地での取材をお願い申し上げます。

なお、本事業は2021年度から開始し、これまでに39道府県84市町村への設置を決定。三重県では志摩市と熊野市への設置が完了しており、亀山市は県内3ヶ所目の防災拠点となります。

地域における災害時の新たな支援体制づくりの話題として、ぜひ、ご取材賜りますようよろしくお願い申し上げます。



重機体験の様子



協定書調印の様子

記

三重県亀山市「協定書調印式」および「配備機材お披露目式・子ども重機体験会」

1. 日 時：2026年2月5日（木）10：00～ 協定書調印式
10：35～ 配備機材お披露目式・子ども重機体験会
2. 場 所：亀山市消防本部 一階防災センター（亀山市野村四丁目 1-23）
3. 出席者：亀山市 櫻井義之 市長、B & G財団理事長 菅原悟志 ほか